



NEWS RELEASE

2011年2月25日

報道関係各位

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

TSUTAYA「おもしろ責任キャンペーン」を拡大 話題の海外ドラマ「フラッシュフォワードVol.1」 もしも面白くなかったらレンタル料金を返金します。

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼 CEO:増田宗昭)は、お客様にきつとご満足いただける“面白い映画”、“面白いドラマ”を TSUTAYA がお薦めし、ご覧頂いてももしも面白くなかった場合、レンタル料金をご返金する「おもしろ責任キャンペーン」を海外テレビドラマにも拡大します。第1弾はあの「LOST」「FRINGE」を超えた、2011年最大のサスペンス&アクション超大作海外ドラマ「フラッシュフォワード」の「Vol.1」について実施します。

【『フラッシュフォワード』は全巻一挙にリリース】

面白い海外ドラマは、一度見始めたら、最後の巻まで止まらない、という声をお客様から頂きます。「フラッシュフォワード」は本当に面白い作品として、「最後まで一気に見たい」というご要望にお応えし、1巻から11巻まで全巻を同時にレンタルリリースします。

【TSUTAYA『フラッシュフォワード』おもしろ責任キャンペーン】

■返金対象作品:『フラッシュフォワード Vol.1』

■返金対象期間:2011年3月2日(木)~4月1日(金)

■注意事項

- ・ 返金はお一人様一回かつ一枚のみとさせていただきます。
- ・ 返金額はレシートに表示されている「フラッシュフォワード Vol.1」の値引き後料金となります。
- ・ 『フラッシュフォワード Vol.1』をレンタルされたご本人以外には返金できません。
- ・ 返却が完了した後、並びに返却BOX、郵送返却をご利用されて返却された場合は返金の対象となりません。
- ・ 追加・延滞料金は返金の対象となりません。
- ・ 返金をお受けする期間4月8日(金)までとなります。
- ・ 返金をお受けする店舗は「フラッシュフォワード Vol.1」をレンタルされた店舗のみとなります。
- ・ 予告なく返金受付を終了する場合がございます。
- ・ 一部実施していない店舗もございます。

TSUTAYA 「フラッシュフォワード」おもしろ責任制キャンペーン

『フラッシュフォワード Vol.1』
が面白くなかったら
レンタル料金
返金します。

私たちは、「フラッシュフォワード Vol.1」の面白さに、責任を持ちます。もし、面白くなかった場合は、レンタル料金を返金致します。

キャンペーン期間:3/2(木)~4/1(金)

「LOST」「FRINGE」を超えた超大作!
FLASH FORWARD
フラッシュフォワード

2分17秒間、全人類が意識を失う。
そのとき彼らが見た未来とは?

2009年10月6日、全人類が2分17秒の間、同時に意識を失うフラッシュフォワードという現象が発生した。その時、彼らはフラッシュフォワード(未来映像)を見、半年後の2010年4月4日の未来を見ることができた。

DVD全11巻好評レンタル中!

※一部店舗では実施していない場合がございます。予めご了承ください。

「カルチュア・インフラ」を、つくっていくカンパニー。

CCC



■『フラッシュフォワード』とは

アメリカ三大ネットワークの一つであるABCが、豪華キャストと、「ダークナイト」、「M:I-2」、「24」を手がけた実力派スタッフにより総力を結集して贈る世界プロジェクトです。既に世界 100 カ国以上で放送が決定しており、放送時には、あの世界的メガヒットTVドラマシリーズ『LOST』を遥かに凌ぐ反響が世界を駆け巡った革新的な作品です。また、本作には、日本を代表する女優 竹内結子さんが、単身米国に渡る日本女性“ケイコ”として出演しています。

■『フラッシュフォワード』ストーリー

2009年10月6日 全人類が2分17秒の間、同時に意識を失う—。

その間彼らが見たものは2010年4月29日午後10時の出来事、すなわち自分の未来だったもし、自分の未来を垣間見ることが出来てしまったら？そして、その未来が望むものと違ったら？人はその時、未来を変えるべく何を犠牲にし、運命にいかにか立ち向かうのか—？

事の始まりは、世界の人々が同時に体験した不可思議な、そして、恐るべき2分17秒。そこで人々は、それぞれの未来の姿を垣間見てしまう。人々が一瞬目にした未来“フラッシュフォワード”により、世界はパニックに陥る。

ロサンゼルスFBI捜査官マーク・ベンフォードも、この“フラッシュフォワード”にショックを受けた一人。別の男と恋をし自分の元を去ってゆく妻、酒量が増え、投げやりにな人生を送る自分自身、そして信頼するパートナーの死…。それは想像もつかない暗い未来であり、マークは何としてもそんな悲劇の原因を突き止め、未来を変えたいと願う。

自らを、そして同じように不安を募らせる多くの人々を救うべく立ち上がったマークとそのチーム。人々が目にした数々の“フラッシュフォワード”、その混沌としたモザイクから、事件の正体を見出す事が出来るのか…!?

本件に関するお問い合わせ：

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社
広報担当 高橋 祐太
TEL: 03-6800-4464 / FAX: 03-3760-6020

「カルチュア・インフラ」を、つくっていくカンパニー。

